

大島商船高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	法学	
科目基礎情報							
科目番号	0010			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	『法の世界へ（第6版）』有斐閣						
担当教員	野本 敏生						
到達目標							
1. 契約にもとづく法律関係を説明できる 2. 家族に関する法律関係を説明できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	契約にもとづく権利義務関係を詳細に理解できる			契約にもとづく権利義務関係を理解できる		契約にもとづく権利義務関係を理解できない	
評価項目2	家族に関する権利義務関係を詳細に理解できる			家族に関する権利義務関係を理解できる		家族に関する権利義務関係を理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
JABEE J(01) 本校 (1)-a 情報 (4)-b							
教育方法等							
概要	講義形式						
授業の進め方・方法	教科書を使用して講義を行う。必要に応じて課題を与える。						
注意点	企業人としての技術者には、現代社会の法律知識が必要不可欠であり、本授業内容の完全理解と自学自習への積極的な取り組みが求められる。授業前日までに講義内容を予習し、授業後に復讐することが望ましい。毎回の授業には、教科書を持参してください。講義は静かに聴き、質問・意見があれば手を挙げて発言を求めるか、授業後にお願いします。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス、概説		「法」の意味を理解する		
		2週	債権法①契約		契約の法的な意味を理解する		
		3週	債権法②意思能力と行為能力		契約を自由に結ぶために必要な意思能力を理解する。		
		4週	債権法③債務不履行と損害賠償		契約違反の責任を理解する		
		5週	債権法④契約自由の原則		契約の種類と特徴を理解する		
		6週	物権法①所有権		所有権の意義と法的な効力を理解する		
		7週	物権法②物権の種類		物権の種類と特徴を理解する		
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	不法行為法		事故に関する法律問題を理解する		
		10週	家族法①親族		親族の意味を理解する		
		11週	家族法②婚姻		「結婚」の意義と法的効力を理解する		
		12週	家族法③離婚		離婚制度を理解する		
		13週	家族法④親子		親子に関する法律問題を理解する		
		14週	家族法⑤相続		相続のしくみと法定相続を理解する		
		15週	総括		総括を行う		
		16週	期末試験				
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0